

2012 年度年次大会 会長報告

2013 年 6 月 15 日（土曜日）

於：香港日本人倶楽部

会長挨拶

香港日本語教育研究会会長

梁 安玉

皆様

本日は貴重なお時間をお割きくださり、NPO 法人「非営利団体」である香港日本語教育研究会第五回総会にご出席いただきまして、心から御礼を申し上げます。

さて、香港日本語教育研究会は NPO 法人「非営利団体」として日本語教育・日本研究の教育関係者・研究者の方々ととの学術・教育交流を進めていると共に、香港における日本語教育の促進に力を注いでおります。

近年、香港における年少者向けの初等、中等日本語教育は年々盛んになっております。香港では 2009 年度から、日本語は新しい高校教科の選択科目として取り入れられています。第一回目の試験は既に 2011 年末に行われました。香港日本語教育研究会は高校及び副学士課程の学習者の学習意欲を高めるために、2011 年に日本語成績優秀者への奨学金と日本研究関係のプロジェクト賞を設立しました。

さらに、海外との交流においては、香港日本語教育研究会は、「日本語教育グローバルネットワーク」の一員として、日本、中国、韓国、台湾、アメリカ合衆国、オーストラリア、欧州、カナダの各国の日本語教育の専門家や研究者の方々ととの交流に努めております。これによって、世界各地域との学術及び教育の交流、そして、世界的な視野を持つ香港の日本語教育の更なる普及と振興に貢献できましたら幸いです。

最後になりましたが、この場をお借りしまして、今一度、在香港日本国総領事館、国際交流基金、そして会員の皆様方の暖かいご支援、ご協力に心より御礼を申し上げます。また、理事の皆様、各委員会の委員の皆様と事務所の職員の皆様のご尽力のおかげで、2012 年の研究会の業務が順調に運ばれましたこと、心より感謝いたしております。

今後とも、倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以下、2012 年度の本会の活動報告をまとめました。

2012 年度 活動報告(2012 年 1 月 1 日～12 月 31 日)

- 3 月 10 日及び 11 日、「異文化理解を日本語の授業に取り入れる方法」の講演及びワークショップを主催しました。協賛団体は国際交流基金 J F にほんごネットワークでした。内容は以下の通りです。

講演会

- ① 『映像作品を利用した異文化理解のための日本語教育』 門脇薫先生 (摂南大学)
- ② 『日本語教育における異文化理解のための教育実践の可能性—異文化理解を巡る教育のさまざまな切り口と方法論を中心に—』 奥田純子先生 (コミュニケーション学院)

ワークショップ

- ① 『異文化理解のためのリソースと授業デザイン』 門脇薫先生 (摂南大学)
- ② 『異文化コミュニケーション教育の手法を応用した日本語教育』 奥田純子先生 (コミュニケーション学院)

- 4 月 15 日、第 8 回香港中高生日本語スピーチコンテストを開催しました。

- ◎ 会場：油麻地城景国際酒店 5 楼鑽石廳
- ◎ 出場者数：暗誦の部 16 名、スピーチの部 9 名。

- 6 月 9 日、研究会の第四回総会が行われました。

当日に、下記の講演会及びワークショップを主催した。内容は以下の通りです。

講演会 I

『つながりの実現をめざした 21 世紀の外国語教育を提案する』 中野佳代子先生
(国際文化フォーラムの元事務局長)

講演会 II

『JF 日本語教育スタンダード』 宇田川洋子先生 (国際交流基金海外派遣日本語教育
専門家)

ワークショップ

『小学校あるいは中高校の先生方を対象として、教材 (小学日語あるいは好朋友) の説明を含めた実践』 中野佳代子先生 (国際文化フォーラムの元事務局長)

- 7 月 1 日、2012 年第 1 回日本語能力試験 (N1～N5 級) を実施しました。
- 7 月 21 日及び 22 日、中高生・高校生に日本語を教える先生方のための『日本語教授法ワークショップ 2012-13 シリーズ第 1 回』を主催しました。講師は宇田川洋子先生 (国際交流基金海外派遣日本語教育専門家) です。

- 8月17日～8月20日、名古屋で行なわれた「2012年日本語教育国際研究大会」に出席し、「日本語教育国際連携ネットワーク代表者会議」に参加しました。
- 8月25日、高校及び副学士課程の日本語成績優秀者の奨学金と日本研究関係のプロジェクト賞の候補者の面接を行いました。
- 9月15日、『香港の日本語教育過去・現在・未来シリーズ第1弾—プログラムリーダー達と考える香港の日本語教育—』というパネルを実施しました。
- 9月20日～12月20日、「2012年海外日本語教育機関調査（香港・澳門）」を行いました。
- 10月11日、高校及び副学士課程の日本語成績優秀者の奨学金と日本研究関係のプロジェクト賞の授賞式を行いました。
- 11月18日、香港地域の2012年第2回日本語能力試験(N1、N4及びN5級)模擬試験を実施しました。
- 11月24日及び25日、香港城市大学の中文・翻訳及言語学学科と共に『第9回国際日本語教育・日本研究シンポジウム』を開催しました。参加者数292名でした。
- 12月2日、2012年第2回日本語能力試験(N1～N5級)を実施しました。
- 香港地域において2012年度日本語能力試験を年に2回で実施しました。合計の受験応募者数が1万2,896人でした。
- 12月8日、『香港の日本語教育過去・現在・未来シリーズ第2弾—学習者達と考える香港の日本語教育—』というパネルを実施しました。

【理事会】

毎月定例理事会を開き、そこで理事による審議・討論を経て、会の運営等についての決定をしています。2012年度、計11回の会議が行われました。

【月例会】

月例会は従来どおり、毎月第2土曜日(2時～4時)に、香港日本語教育研究会事務所のホールで行っております。講演、ワークショップ、フォーラムなどの形式で行い、2012年度は計8回、参加者は毎回平均35名前後でした。